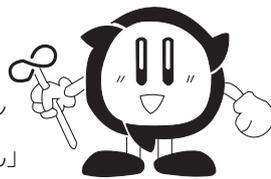


仙台メビウス通信

仙台市リサイクル
シンボルマーク
「メビウスちゃん」



● 編集・発行 仙台市環境局廃棄物管理課
● 電話 022-214-8227

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

「施設見学会とごみ分別博士養成講座」・・・1P 推進員グループ学習会・・・2P
シリーズ こんにちは推進員②、ごみ集積所周辺住民へのアンケートのお願い・・・3P
シリーズ ごみの有料化②、クリーンメイト学習会開催のお知らせ・・・4P



「施設見学会とごみ分別博士養成講座」を開催しました。

昨年十一月下旬、三日にわたって「施設見学会とごみ分別博士養成講座」を開催し、一〇七人の推進員の皆さまにご参加いただきました。
朝、肌寒い中、「ワケルくんバス」に乗り込み、講座開催会場となる青葉環境事業所に移動。分別博士養成講座は、地域の皆さんにごみの分け方・出し方を説明するときのコツや注意事項などを確認するために開催したものです。

まずはグループ毎に、ごみ分別キットを使って分別。次に、グループで間違ってしまったことや、実際に地域で聞かれて困っていることなどを題材に、劇仕立てで発表をしました。「はじめまして。隣に越してきた〇〇ですけれど、引越して出たダンボールはどう処分したらいいでしょうか。」「うちの町内では、集団資源回収をしているので、〇月〇日に出してもらえると助かります。」「町内会長さん、この地域のごみのルールを教えてください。」「それでしたら、この冊子を参考にさせていただきます。」「破れてしまったビニールシートはどうしたらよいですか。」「結構大きいんだね。うーん、困った。環境事業所に聞いてみようか」・・・
さまざまな質問が飛び交い、その都度、模範解答を確認しました。
施設見学会では缶・びん・ペットボトルなどを手選別している松森資源化センターと、家庭ごみを焼却している松森工場を見学しました。参加者からは「多くの市民が見学することで、環境に対する意識が変わると思いますね」という感想も聞かれました。
※今回の見学会等は、定員の二倍の応募があったため、ご要望に添えない方が多数出てしまいました。紙面を借りてお詫び申し上げます。次年度のご応募をお待ちしています。

活動報告

クリーン仙台推進員対象
グループ学習会(三日間コース)を開催



十月から十二月にかけて開催されたグループ学習会。百二十二人の推進員の皆さまにご参加いただきました。講師は委嘱式で記念講演をお願いした、せんだい・みやぎNPOセンター代表理事の加藤哲夫氏。

初日は「取り組みのための考え方を学ぼう」と題し、委嘱式での講演のおさらいと、地域における推進員活動についての情

報交換を行いました。

二日目は「ご近所の底力をつけよう！問題解決思考トレーニング」。班毎に四つの課題を抱えた地域の住民に扮し、話し合いを行いました。

「落書き問題」に取り組みグループでは、それぞれ、店主や主婦、町内会長など、その問題に取り組む有志に扮します。「まず困っている問題点は？」この問題を解決して、どんな地区になるのが理想？」

「商店街が活気を取り戻せばいいんだから、イベントを開くっていうのはどうだろう」「まずは町内でボランティアを募って落書きを消そう。それから誰かがちゃんと見ているって知ってもらうことが大切だから、パトロー



→写真のインパクトも重要



↑伝えたいことをはっきりと

同じテーマに取り組んだ班でも、理想(ビジョン)が違っていると、違う解決策が出てきました。「話し合いが平行線になるのは、そもそも問題だと思っていることが違っていることが多いもの。例えば、野良猫で困っている場合、野良猫が増えることが問題であると認識すれば、今いる野良猫に避妊処置をすることで解決する。でも、猫を捨てる人のモラルを何とかしなければいけないと考えれば、解決策はそれではすまない。まず

は、何が問題点で、理想の状態(ビジョン)はどうなることかをはっきり描き、その上で解決策を検討することが必要です。」加藤さんの解説に、会場の皆さんも頷き顔。

最終回となった三日目には「表現力を磨こう！ポスター制作実習」と題して、チラシやポスター作成のコツを学習。

「雑誌を切り抜けば、こんなに簡単にポスターができるんですね」「早速、町内にポスターを掲示します」。研修会場の壁には、個性的な作品がたくさん並びました。

こんにちは推進員さん②

「今の目的は『ごみ減量!』」

小鶴住宅町内会

鈴木 整 推進員

鈴木さんが推進員になられたのは平成十五年八月。それから欠かしていないのが、活動日記です。日々の活動や感想、集積所の状況などが書かれた日記は、今では四冊目になりました。集積所のごみ袋の数も、毎回、記録されています。「出された袋の数と残された袋の数、どの班の集積所が一番きれいだったかなど、月一回の町内会報に

↓ 作った掲示物も数えられません。



↑この日もアルミの容器が掲示されていました。

ごみ集積所住民アンケートにご協力をお願いいたします。

先日、推進員の皆さまにご通知いたしました。ごみ集積所の近くにお住まいの皆さまにアンケート調査をさせていただきたいと考えております。

環境事業所では、お寄せいただいた情報などに基づき、これまでもごみの排出指導を実施してまいりました。今回の調査は、今年10月のごみの有料化制度導入に先立ち、地域の集積所で抱えている問題点を市民の視点でご回答いただき、4月以降のごみ排出指導に反映させていくことを目的としております。

調査票は、1推進員あたり15枚同封させていただきましたが、必ず、この枚数の調査をとる意図ではありません。すべての集積所についてのアンケートということでもございませんので、可能な限り、ご協力いただければ幸いです。なお、調査票が足りない場合は、お住まいの区の環境事業所にご連絡ください。

※ 推進員のいらっしゃらない町内会で地域のごみ集積所で問題を抱えていらっしゃる場合は、お住まいの区の環境事業所にお申し出いただければ、一緒に解決策について検討させていただきます。お気軽にご相談ください。

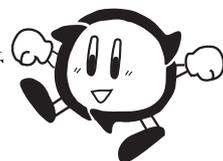
掲載してもらっています。町内会の会合では、必ず、環境の話もしてもらっているんですよ」
プラ曜日が始まった当時は分別がされていなくて残されたごみ袋が三十袋もありましたが、活動を通して徐々に減っていききました。「プラ曜日には、出された袋を目視で確認して、明らかに間違ったものが入っていると分かったときは、同じものを見本として集積所にかけて『これは家庭ごみです』と表示す

るんです。ほかにも状況に合わせて、いろいろ掲示しているんですよ」。今では黄色いベストの鈴木さんの姿を見て、ご近所の皆さんも分別でわからないことを質問してくることもしばしば。「地域の皆さんのごみに対する考えが変わってきたと実感しています。当初の目的は『清潔 きれい 美しく』でしたが、今では『ごみ減量』が目的になりました」と嬉しそうに答えてくれました。

メビウスちゃんの豆知識

Q 化粧品のびんはどう処分？

A 化粧品のガラス製びんはリサイクルできませんので、家庭ごみでお願いします。プラスチック製の容器は、使い切った上で軽くすすぎ（口が小さかったり、チューブの場合は使い切るだけでOK）プラ曜日に出してください！



ポイント一

ごみの分け方・出し方
ルールを掲載した冊子
を全戸配布します。

例年、三月発行の市政だよりと一緒に、ごみの分け方・出し方ルールの冊子を配布していましたが、今年は、三月中旬に、戸別配布（ポステイング）をいたします。冊子には、現在のごみルールと併せて、十月以降のごみルールについても掲載しますので、ご利用ください。● 問い合わせは

廃棄物管理課指導係（二一四・八二二七）へ

ポイント二

地域説明会開催のため、
日程調整のご連絡を差し
上げます。

仙台市では有料化制度の概要をきめ細やかに説明するため、地域において説明会を開催いたします。開催日時・場所の調整のために、区役所職員から町内会長の皆さまにご連絡を差し上げているところですので、よろしくお願いいたします。

します。なお当日は、推進員・メイトの皆さまのご紹介もさせていただきます。ご了承ください。ご都合がよろしければ、ぜひご参加ください。

地域説明会ではビデオを使用した趣旨説明と、ごみの分け方・出し方の確認や減量のコツの紹介などを予定しています。

なお説明会は、町内会単位以外にも受け付けます。ご希望の団体がありましたら、環境局総務課企画係（二一四・八二一九）までお問い合わせください。

クリーンメイト対象の「ごみ分別研修会」を開催します！

昨年12月にご通知したとおり、クリーンメイトさん対象の研修会を開催します。当日はごみ分別キットを使った体験型研修とごみ有料化の説明会をあわせて開催します。まだ会場に余裕がありますので、お誘いあわせの上、ご出席ください。

- ※ 事前申し込み必要！
- ※ 当日は駐車場がありません。
- 日時＝2月2日（土）、2月6日（水）午後2時～4時／● 場所＝仙台市役所8階ホール／● お申し込みはお住まいの区的环境事業所へ

クリーン仙台推進員対象の「ごみ有料化説明会」が開催されます。

上記、クリーンメイト対象研修会と日時が違います。お間違えにならないように会場へお越しください。（申込不要）

- ※ 当日は駐車場がありません。
- 日時＝2月2日（土）、2月5日（火）午前10時～11時半／● 場所＝仙台市役所8階ホール／● 問い合わせは環境局総務課（214-8219）へ

❁ 環境事業所のご案内 ❁

青葉環境事業所	277-5300
宮城野環境事業所	236-5300
若林環境事業所	289-2051
太白環境事業所	248-5300
泉環境事業所	773-5300

〇〇〇編集後記〇〇〇

- ◆寒中お見舞い申し上げます。ごみの有料化制度導入まで半年あまり。不適正排出（不法投棄）防止、ごみ減量・リサイクルのためできることを、一緒に考えていきたいと思っておりますので、今年もよろしくお願いいたします。（中西）
- ◆今年も雪が少なく寂しく感じられるのは、私だけでしょうか？これも地球温暖化が原因と言われておりますが、これからみなさんの活動によって限りある資源の有効利用につながればと思いますので、今年もよろしくおねがいいたします。（大友）